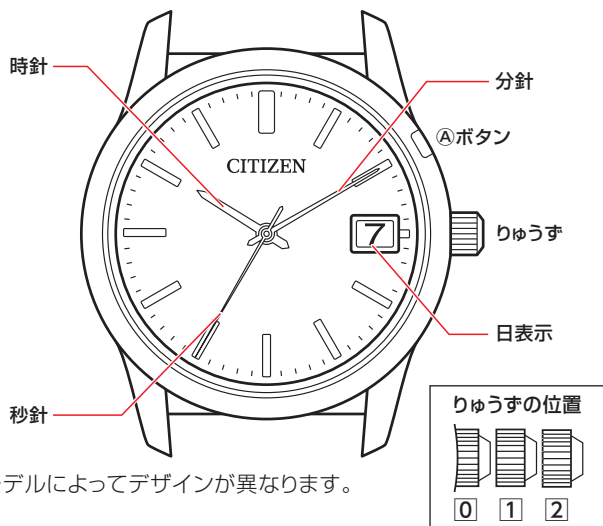


E41* 簡易操作ガイド

・この時計はソーラーパワーウォッチです。文字板を光に当てて、十分に充電された状態でお使いください。

各部の名称



・モデルによってデザインが異なります。

時刻とカレンダーを合わせる

この時計のカレンダーは、うるう年を含む2100年2月28日まで、修正不要です。(パーペチュアルカレンダー)

分と秒を合わせる

1. りゅうずの位置を②にする

・秒針が、0秒を指します。

2. りゅうずを回して、「分」を合わせる

りゅうずを素早く回転させると、分針が連続回転します。りゅうずを少し回すと止まります。

・分針に連動して時針が動きます。

3. 時報に合わせて、りゅうずの位置を①にする

秒針が動き始めます。

時と日表示を合わせる

1. りゅうずの位置を①にする

2. Aボタンを押す

秒針がデモ運針(正転→逆転→正転)します。

3. りゅうずを回して、日表示を合わせる

時針を連続回転させて日表示を合わせます。

りゅうずを素早く回転させると、時針が連続回転します。

りゅうずを少し回すと止まります。

・日表示は、午後10時頃から午前3時の間に切り替わります。

・存在しない日(例えば2月30日)に合わせて、操作終了後、翌月の1日に日表示が切り替わります。

4. りゅうずを回して、時針を合わせる

・日表示が切り替わったときが午前0時です。午前午後を間違えないよう注意します。

・修正操作終了後、30秒経過すると修正状態を終了します。

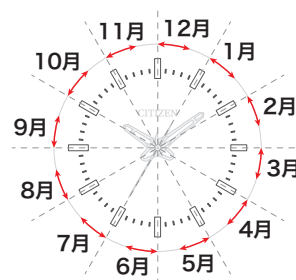
年と月を合わせる

1. りゅうずの位置を①にする

秒針が動き、「年」と「月」を表示します。

2. りゅうずを回して、「月」と「年」を合わせる

・月は、時刻の「時」の範囲で示されます。



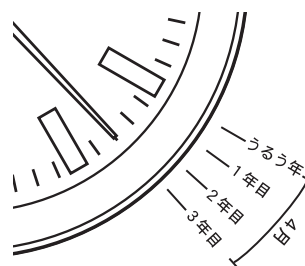
・年は、うるう年からの経過年数で表示され、各月の範囲内での秒針の位置で示されます。

・うるう年からの経過年については、サポートページに詳しい解説があります。

(例) 2015年4月に合わせるときは

4月→4時の範囲

2015年→うるう年から3年目



・りゅうずを素早く回転させると、秒針が連続して動きます。りゅうずを少し回すと止まります。

3. りゅうずの位置を①にする

現在の時刻に戻ります。

時差修正を行う

1時間単位での時差修正ができます。

1. りゅうずの位置を①にする

2. Aボタンを押す

秒針がデモ運針(正転→逆転→正転)します。

3. りゅうずを回して、時差を修正する

りゅうずを右に回すとプラスの時差修正、左に回すとマイナスの時差修正となります。

りゅうずを素早く回転させると、時針が連続回転します。りゅうずを少し回すと止まります。

・時差を元に戻す場合は、修正した方向と反対方向に時針を回してください。

・充電が不足していると、時差修正はできません。

・修正操作終了後、30秒経過すると修正状態を終了します。

オールリセットと基準位置修正を行う

1. リ्यूズの位置を②にする

時計が記憶している0位置に秒針が移動し停止します。

2. Ⓐボタンを1秒間以上押して離す

秒針と時針が、デモ運針(正転→逆転→正転)を行い、オールリセットが完了します。

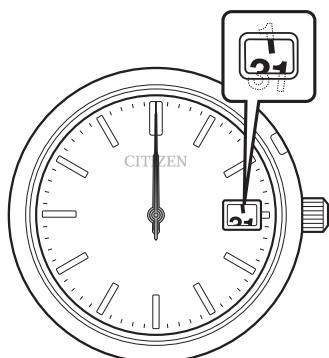
3. リ्यूズを回して、秒針と分針を12時位置に合わせる

・リ्यूズを素早く回転させると、秒針と分針が連続回転します。
リ्यूズを少し回すと止まります。

4. リ्यूズの位置を①にする

5. リ्यूズを回して、日表示と時針を合わせる

正しい基準位置：
すべての針が12時位置
日表示が「31と1の間」



6. リ्यूズの位置を③にする

約1秒後に基準位置が記憶されます。

秒針が変則2秒運針を始めるので、「時刻とカレンダーを合わせる」を参照して、時刻・日表示を正しく合わせてください。